# 令和2年度

# 病院事業の業務状況

(令和元年度業務状況 及び 令和2年度事業概要)

君津中央病院企業団

# I 施 設 の 概 要 1 建物、構造等

	勿、構造等 敷地五種	7-11	· 始	五 接	江 工 珪	<b>推</b>	油卷左声
区分	敷地面積	建	築	面積	延 面 積	構造	建築年度
	m²	病 歴	庫棟	495.21		鉄筋コンクリート造 地下1階、地上7階	昭和58.3
		研 修	棟	595.86	2,144.23	鉄筋コンクリート造 地下1階、地上4階	昭和62.10
		看護婦 3	寄宿 舎	568.40	1,894.68	鉄筋コンクリート造、5階建	昭和52.11
		倉庫・病				鉄骨造、2階建	平成 4.3
本			電室			鉄筋コンクリート造、平屋建	平成 4.3
·			水 槽	14.40		鉄筋コンクリート造、平屋建	平成 5.3
				71.05		鉄筋コンクリート造、平屋建	昭和58.3
		発 電	機棟	179.07		鉄筋コンクリート造、2階建	昭和62.10
		ポンプ	室 1			コンクリートブロック造、平屋建	昭和62.10
		ポンプ				鉄筋コンクリート造、平屋建	平成15.3
		リ ネ	ン庫			鉄骨造、平屋建	平成 4.3
	130,887.92		棟	8,348.44	51,096.79	鉄筋コンクリート造 地下1階、地上10階	平成15.3
		エネルキ	デー棟	373.76	373.76	鉄筋コンクリート造、平屋建	平成15.3
		医療ガスボ		27.48	27.48	鉄筋コンクリート造、平屋建	平成15.3
		受水槽ポ	ンプ室	26.04	26.04	鉄筋コンクリート造、平屋建	平成15.3
		保育	所	232.52	192.72	鉄骨造、平屋建	平成19.9
院		IJ	(増築)	608.65	492.71	木造、平屋建	平成23.3
		保育所服	協 車 庫	20.99	17.64	鉄骨造、平屋建	平成19.9
		ヘリポ	ート	42.00		鉄骨造、平屋建(ストレッチャー小屋)	平成22.3
		ドクターへ!			574.78	鉄骨造、2階建	平成26.8
		ドクターヘリナ タ ン ク ポ	ンプ室	9.99		鉄筋コンクリート造、平屋建	平成28.3
		診療	A 棟			鉄骨造、一部2階建	平成23.3
		計		13,550.80	62,375.94		
看		校舎	棟			鉄筋コンクリート造、一部鉄骨・鉄骨鉄筋造、4階建	
護			宿 舎			鉄筋コンクリート造、3階建	昭和43.9
看護学校			宿 舎			鉄筋コンクリート造、5階建	平成28.3
校		計		2,280.62	7,502.08		
		管 理	棟			鉄筋コンクリート造、平屋建	昭和45.9
		"	(増築)	24.30	24.30		平成10.12
大		診療	棟			鉄筋コンクリート造、平屋建	昭和45.9
佐	7,119.33	"	(増築)	127.21		鉄骨造、平屋建	平成18.3
和		病	棟	435.91		鉄筋コンクリート造、平屋建	昭和45.9
分		管 理 診	療棟		420.37	鉄骨造、2階建	平成 3.7
院		ブロアー				鉄骨造、平屋建	昭和63.3
		倉	庫			木造、平屋建	平成 4.3
		計		1,723.84	1,911.40		

# 2 主要な医療機械等

# (1)本 院

名称	数量	配置場	所	名	称	数量	配置場所
全身用X線CT診断装置(320列)	1	放射線技術科		生化学自動分析装置		3	臨床検査科
全身用X線CT診断装置(256列)	1	放射線技術科		尿化学分析装置		2	臨床検査科
全身用X線CT診断装置(64列)	1	放射線技術科		採血業務支援システム		1	臨床検査科
磁気共鳴断層撮影装置(3.0T)	1	放射線技術科		生理機能検査システム		1	臨床検査科
磁気共鳴断層撮影装置(1.5T)	1	放射線技術科		温冷配膳車		14	臨床栄養科
PET-CT装置システム	1	放射線技術科		無菌室パネルユニット		1	薬剤科
SPECT-CTシステム	1	放射線技術科		注射薬セット自動化システム		1	薬剤科
IVRデジタルTVシステム	1	放射線技術科		マットレススチーム消毒装置		1	ベッドセンター
X線テレビ装置	4	放射線技術科		NICU重症部門システム		1	NICU
血管造影X線診断装置	2	放射線技術科		人工呼吸器		19	NICU
ポリグラフ装置	7	放射線技術科		超音波診断装置		1	NICU
高精度放射線治療システム	1	放射線技術科		保育器		20	NICU
三次元放射線治療計画システム	1	放射線技術科		患者情報システム		1	ICU
強度変調放射線治療システム強化一式	1	放射線技術科		電動リモートコントロールベッド		620	病棟
FPDシステム	1	放射線技術科		病棟モニタリングシステム		12	病棟
人工呼吸器	68	臨床工学科		全自動便尿洗浄消毒器		16	病棟
感染症支援システム	1	臨床検査科		循環器系X線診断装置		2	心カテ室
超音波診断装置	4	臨床検査科		循環器系X線診断ネットワークシス	テム	1	心カテ室
生理機能検査システム	1	臨床検査科		心カテーテル用画像システム		1	心カテ室
感染対策解剖台	1	臨床検査科		循環器用超音波診断装置		4	心エコー室
検体搬送システム	1	臨床検査科		心臓超音波システム		1	心エコー室
HSトランスポーテーションシステム	1	臨床検査科		透析装置機器		30	血液浄化療法センター

名称	数量	配置場所	名称	数量	配置場所
結石破砕装置	1	結石破砕室	人工心肺装置システム	6	手術室
手術支援ロボット	1	手術室	手術ナビゲーションシステム	2	手術室
患者情報システム	1	手術室	超音波白内障手術装置	1	手術室
周術期患者情報システム(ORSYS)	1	手術室	ホルミウムヤグレーザー	1	手術室
手術室患者監視装置	1	手術室	CO2レーザー	1	手術室
脳外科用手術顕微鏡TVシステム	1	手術室	ウォッシャーディスインフェクター	4	中央材料室
超音波診断装置	5	手術室	酸化エチレンガス滅菌装置	1	中央材料室
手術室患者モニタシステム	3	手術室	高圧蒸気滅菌装置	4	中央材料室
外科用移動型CアームX線撮影装置	3	手術室	プラズマ滅菌器	1	中央材料室
眼科手術顕微鏡	1	手術室	産婦人科部門システム	1	産婦人科
手術用顕微鏡	3	手術室	超音波診断装置	6	産婦人科
内視鏡カメラシステム	11	手術室	超音波診断装置	1	泌尿器科
皮膚良性血管病変治療用レーザー装置	1	手術室	超音波診断装置	1	耳鼻咽喉科
網膜硝子体白内障手術装置	1	手術室			

# (2)分 院

名称	数量	配置	場	所	名	称	数量	配	置	場	所
電子内視鏡システム	1	内科			臨床検査システム		1	検査係			
超音波診断装置	1	内科			超音波診断装置		2	超音波	室		
OCTスキャナー	1	眼科			診断用X線テレビジョンシステム		1	放射線	科		
白内障手術装置	1	眼科			医用画像情報システム		1	放射線	科		
術用顕微鏡	1	眼科			全身用X線CT装置		1	放射線	科		
レーザー凝固装置	1	眼科			画像読取装置		1	放射線	科		
生化学自動分析装置	1	検査係			乳房X線撮影		1	放射線	科		

# Ⅱ 令和元年度業務状況

### 1. 延病床数、入院延患者数、病床利用率

1. 延病床数、入院延患者数、病床利用率 本院										本 院		
	延	病	末 数	(床)	入	院患	者 数	(人)	病	床	利  月	率
	総 数	一般	結 核	感染症	総 数	一 般	結 核	感染症	総数	一般	結 核	感染症
平成29年度	241,265	232,505	6,570	2,190	195,835	195,010	825	0	81.2%	83.9%	12.6%	_
平成30年度	241,252	232,492	6,570	2,190	193,152	192,106	1,046	0	80.1%	82.6%	15.9%	-
平成31年4月	19,800	19,080	540	180	15,203	15,152	51	0	76.8%	79.4%	9.4%	-
令和元年5月	20,460	19,716	558	186	15,229	15,147	82	0	74.4%	76.8%	14.7%	-
6月	19,800	19,080	540	180	16,094	15,993	101	0	81.3%	83.8%	18.7%	_
7月	20,460	19,716	558	186	16,902	16,799	103	0	82.6%	85.2%	18.5%	-
8月	20,460	19,716	558	186	16,219	16,070	149	0	79.3%	81.5%	26.7%	-
9月	19,800	19,080	540	180	16,190	16,047	143	0	81.8%	84.1%	26.5%	-
10月	20,460	19,716	558	186	16,114	16,070	44	0	78.8%	81.5%	7.9%	-
11月	19,800	19,080	540	180	15,016	14,969	47	0	75.8%	78.5%	8.7%	_
12月	20,460	19,716	558	186	15,434	15,415	19	0	75.4%	78.2%	3.4%	-
令和2年1月	20,460	19,716	558	186	15,584	15,567	17	0	76.2%	79.0%	3.0%	_
2月	19,140	18,444	522	174	15,184	15,086	98	0	79.3%	81.8%	18.8%	
3月	20,460	19,716	558	186	15,412	15,252	160	0	75.3%	77.4%	28.7%	_
計	241,560	232,776	6,588	2,196	188,581	187,567	1,014	0	78.1%	80.6%	15.4%	_

備 考 一般 636床、結核 18床、感染症 6床、合計 660床

→H31.3.18以前は一般病床637床、合計661床

#### 2. 外来患者数、平均通院回数

本 院

	外来延患者数(人)	新外来患者数(人)	1日平均患者数(人)	平均通院回数(回)					
平成29年度	273,888	34,350	1,122	8.0					
平成30年度	277,973	34,851	1,139	8.0					
令和元年度	285,140	40,653	1,188	7.0					

#### 分 院

				, , , , , ,
	外来延患者数(人)	新外来患者数(人)	1日平均患者数(人)	平均通院回数(回)
平成29年度	41,730	2,972	171	14.0
平成30年度	42,056	2,797	172	15.0
令和元年度	40,195	2,549	167	15.8

分 院

	延病床	数(床)	入院患	者数(人)	病床和	引用率
	総数	一般	総数	一般	総数	一般
平成29年度	13,140	13,140	11,523	11,523	87.7%	87.7%
平成30年度	13,140	13,140	11,644	11,644	88.6%	88.6%
平成31年4月	1,080	1,080	1,005	1,005	93.1%	93.1%
令和元年5月	1,116	1,116	1,073	1,073	96.1%	96.1%
6月	1,080	1,080	921	921	85.3%	85.3%
7月	1,116	1,116	1,064	1,064	95.3%	95.3%
8月	1,116	1,116	1,020	1,020	91.4%	91.4%
9月	1,080	1,080	970	970	89.8%	89.8%
10月	1,116	1,116	1,023	1,023	91.7%	91.7%
11月	1,080	1,080	934	934	86.5%	86.5%
12月	1,116	1,116	1,044	1,044	93.5%	93.5%
令和2年1月	1,116	1,116	985	985	88.3%	88.3%
2月	1,044	1,044	839	839	80.4%	80.4%
3月	1,116	1,116	926	926	83.0%	83.0%
計	13,176	13,176	11,804	11,804	89.6%	89.6%

備 考 一般 36床

# 3 損益計算書

# 令和元年度君津中央病院企業団病院事業損益計算書 (平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

# 本院事業

	円	円	円
1 医 業 収 益			
(1) 入 院 収 益	13,632,584,521		
(2) 外 来 収 益	5,511,621,868		
(3) 負 担 金 交 付 金	0		
(4) その他医業収益	514,346,614	19,658,553,003	
2 医 業 費 用			
(1) 給 与 費	11,315,934,851		
(2) 材 料 費	5,929,043,786		
(3) 経 費	2,299,528,124		
(4) 減 価 償 却 費	1,430,356,841		
(5) 資 産 減 耗 費	32,953,737		
(6) 研 究 研 修 費	84,806,199	21,092,623,538	
医 業 損 失		_	1,434,070,535
3 医業外収益			
(1) 受取利息配当金	1,202,946		
(2) 国 県 補 助 金	369,882,352		
(3) 負 担 金 交 付 金	1,276,540,000		
(4) 消費税及び地方消費税還付金	0		
(5) 保 育 所 収 益	27,216,141		
(6)長期前受金戻入	93,480,703		
(7) その他医業外収益	229,702,386	1,998,024,528	

4	企業団管理費			
	(1) 議 会 費	580,611		
	(2) 監 査 委 員 費	1,300,000	1,880,611	
5	医 業 外 費 用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	197,626,658		
	(2) 奨 学 金	99,350,000		
	(3) 消費税及び地方消費税	0		
	(4)保育所運営費	98,962,670		
	(5) その他医業外費用	742,405,814		
	(6) 長期前払消費税額償却	78,044,353	1,216,389,495	
	経 常 損 失			654,316,113
6	看護師養成事業収益			
	(1) 学 費 収 益	41,909,318		
	(2) 国 県 補 助 金	0		
	(3) 負 担 金 交 付 金	211,000,000		
	(4)長期前受金戻入	9,000,781		
	(5) その他事業収益	12,592,531		
	(6) 病院事業からの繰入金	0	274,502,630	
7	看護師養成事業費用			
	(1) 給	150,975,039		
	(2) 教 育 費	6,055,757		
	(3) 経 費	14,840,118		
	(4) 寄 宿 舎 費	4,933,642		
	(5) 減 価 償 却 費	62,978,287		
	(6) 資 産 減 耗 費	0		
	(7) 研 究 研 修 費	523,225		

	(8) 支払利息及び企業債取扱諸	費 13,067,586		
	(9) 雑 損 失	2,447,525		
	(10) 長期前払消費税額償却	10,239,501	266,060,680	
8	特別利益			
	(1) 固定資產売却益	0		
	(2) その他特別利益	287,467,731	287,467,731	
9	特別損失			
	(1) 固定資產売却損	556,120		
	(2) 減 損 損 失	0		
	(3) 災害による損失	0		
	(4) その他特別損失	309,428,479	309,984,599	
10	予 備 費			
	(1) 予 備 費	0	0	
	当年度純損失			668,391,031
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			531,319,580
	当年度未処理欠損金			137,071,451
分	院事業			
1	医業収益			
•	(1) 入 院 収 益	341,228,829		
	(2) 外 来 収 益	275,860,325		
	(3) その他医業収益	25,649,524	642,738,678	
2		<u> </u>	, ,	
	(1) 給	503,060,109		
	(2) 材 料 費	67,474,812		
	(3) 経 費	66,756,680		

	(4) 減 価 償 却 費	38,921,739		
	(5) 資 産 減 耗 費	1,488,010		
	(6) 研 究 研 修 費	1,400,726	679,102,076	
	医 業 損 失			36,363,398
3	医 業 外 収 益			
	(1) 受取利息配当金	270,000		
	(2) 国 県 補 助 金	0		
	(3) 負 担 金 交 付 金	25,624,000		
	(4) 消費税及び地方消費税還付金	0		
	(5) 長期前受金戻入	4,431,964		
	(6) その他医業外収益	16,414,982	46,740,946	
4	医 業 外 費 用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	0		
	(2) 消費税及び地方消費税	0		
	(3) その他医業外費用	13,832,419		
	(4) 長期前払消費税額償却	2,452,453	16,284,872	
	経 常 損 失		_	5,907,324
5	特 別 利 益			
	(1) 固定資産売却益	0		
	(2) その他特別利益	0	0	
6	特別損失			
	(1) 固定資産売却損	0		
	(2) その他特別損失	762,165	762,165	
	当年度純損失			6,669,489
	前年度繰越利益剰余金			0
	当年度未処理欠損金		<u></u>	6,669,489

# 4 企業債の状況

施設別	借	7.	目	的	借入	額	当	年	度	償	還	額	未償還額
旭 改 ற	1=	八	Ħ	חט	1日 八	領	元	金	利	息		計	小 順 坯 領
本 院	受変電室	[増築及びそ	の他整備	前事業	605,	100,000	34,	105,272		6,043,986		40,149,258	111,691,60
	新 病	院建	設 事	業	23,559,	800,000	982,	019,983	19	90,566,335		1,172,586,318	12,116,089,03
	汚 水	管 接 続	換 ]	[ 事	155,	000,000		0		775,000		775,000	155,000,00
	医療	機器整	備事	事 業	1,694,	000,000	299,	793,861		203,803		299,997,664	1,131,360,36
	電子力	ルテシステ	ム整備	事 業	400,	000,000		0		37,534		37,534	400,000,00
看護学校	看 護	学 校 建	設 事	事 業	736,	000,000	24,	776,216		10,217,586		34,993,802	711,223,78
	学生	寄宿舎	建設	事 業	570,	000,000		0		2,850,000		2,850,000	570,000,00
		計			27,719,	900,000	1,340,	695,332	2	10,694,244		1,551,389,576	15,195,364,79

# 5 財務比率

		総	収益	対	医業収	7益対	医	業	1/Z	益	に	対	す ;	5	比	率	<u></u>	、良	佳 弘	不	良債	<b>育務</b>	累積欠損金	累積	欠損金
区	分	総	費	用	医 業	費用	企	業	漬	企業債和	们自	融 吕 .	公占弗	3 +1	- 彩	- 費		、尺	<b>貝</b> 好	比比		率		比	率
		比		率	比	率	償	還(	金 <sup>1</sup>	上未1月1	山心	( 東京	和子怎		12	「 〔		(千)	円)		(%)		(千円)	(	%)
平成294	年度決算		98	3.51		93.88		5.7	78		1.17		57.3	4		28.51			(	)		-	- 0		_
平成304	年度決算		96	5.47		91.93		6.	18		1.07		58.00	3		29.23	3		(	)		_	- 0		-
令和元年	年度決算		97	7.14		93.25		6.4	18	(	0.97		58.22	2		29.54	1		(	)		-	- 0		_
令和2年	年度予算		100	0.00		95.89		6.7	79		0.84		57.90	)		28.17	7		(	)			- 0		_

# Ⅲ 令和2年度事業の概要

1 業務の予定量 (1)病床数及び年間入院患者取扱予定量

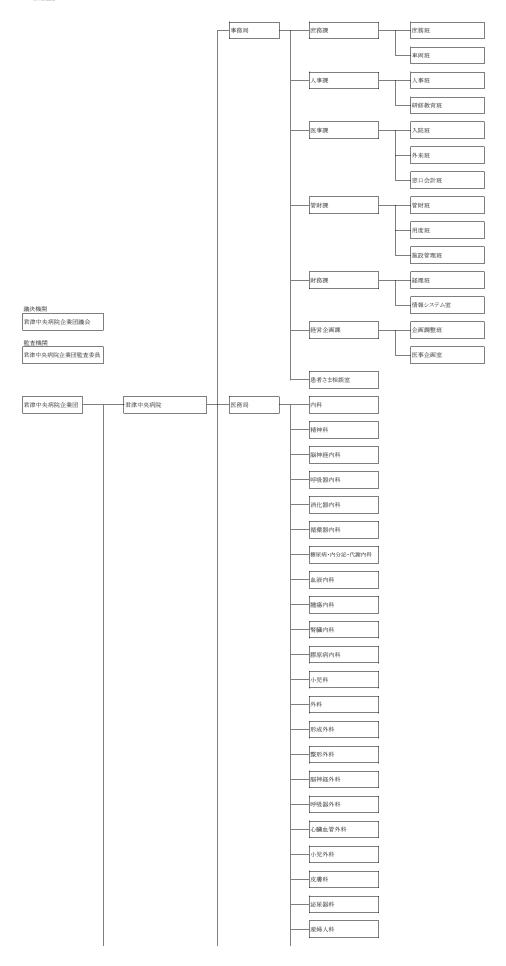
	y 1/2 to 1 1/1.	, 1/0,0											
施設別	病	Þ	ŧ	数	入	院患者耳	负扱予定	量	一日平均	予	定病反	末 利 用	率
加西文刀1	一般	結核	感染症	計	一般	結核	感染症	計	患者数	一般	結核	感染症	計
本院	床	床	床	床	人	人	人	人	人	%	%	%	%
本 阮	636	18	6	660	197,830	1,095	_	198,925	545	85.2	16.7	_	82.6
分院	36			36	12,045			12,045	33	91.7			91.7

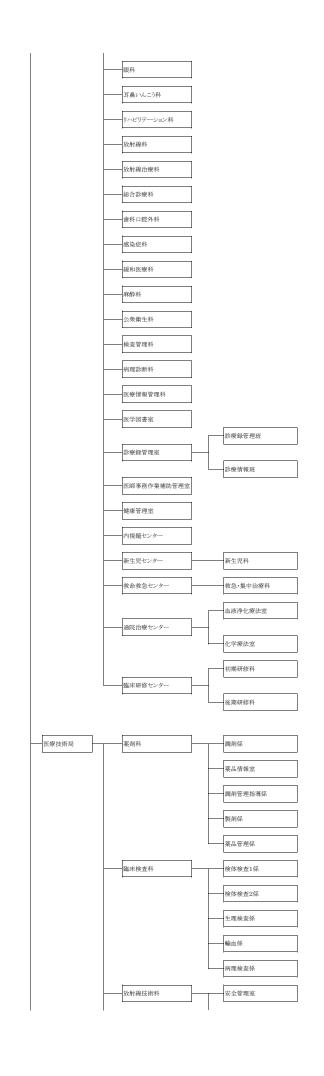
# (2)外来患者取扱予定量

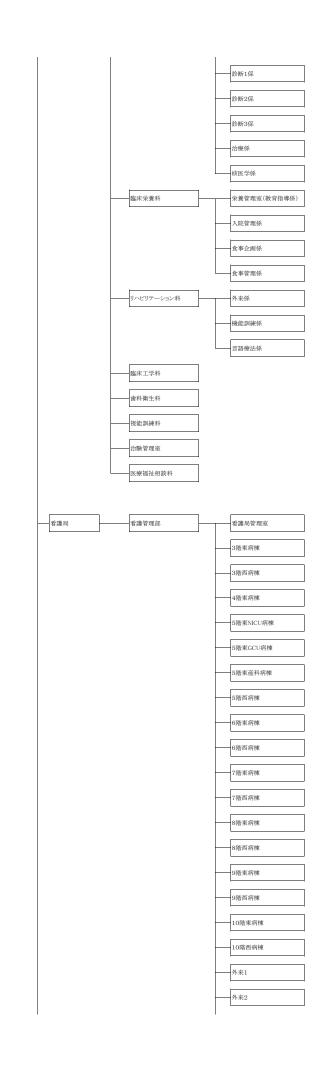
施設別	患者取扱予定量	一日平均患者数
本院	人	人
平院	291,600	1,200
分院	42,282	174

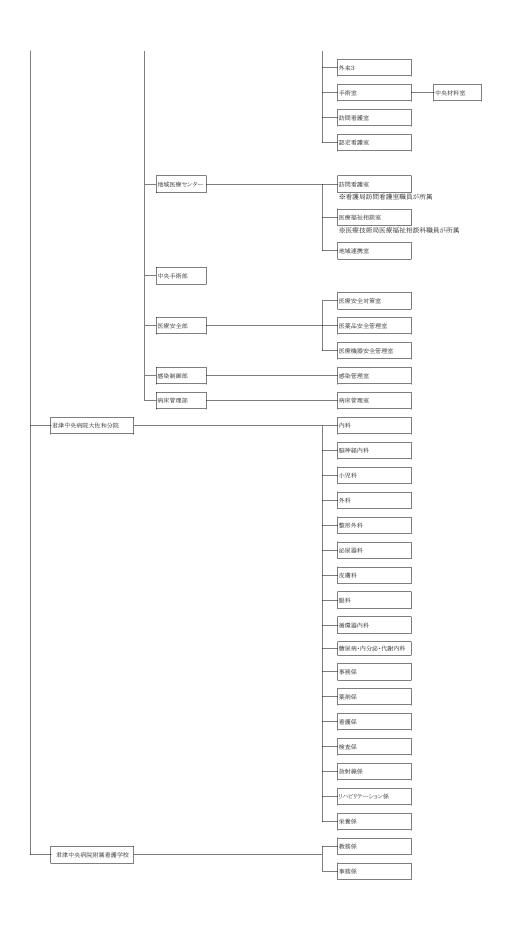
# (3)看護学校学年定員及び学生数

学 年	定員	学生数	就学率
1 年	人	人	%
1 +	60	61	101.7
2 年	60	59	98.3
3 年	60	63	105.0
計	180	183	101.7









# 3 職員予定数及び実職員数

(R2.4.1現在)

施設別	本			院	分			院		看 護	学校	4.1 5元1土)
職種別	予定数	現員	過不足	非常勤	予定数	現員	過不足	非常勤	予定数	現員	過不足	非常勤
医師、歯科医師	112	107	$\triangle$ 5	90	4	4	0	3				
保健師、助産師、看護師	637	621	△ 16	80	17	18	1	14				
准 看 護 師	2	2	0	13				2				
看 護 補 助 者	7	7	0	54				6				
薬 剤 師	30	29	△ 1		2	2	0					
臨床検査技師	39	39	0	5	1	1	0	1				
診療放射線技師	38	36	$\triangle$ 2	2	2	2	0					
臨床工学技士	21	21	0	2								
理学療法士	20	20	0		2	2	0					
作業療法士	12	11	△ 1		1	1	0					
言語 聴覚 士	5	5	0									
鍼 灸 師	1	1	0									
歯 科 衛 生 士	8	8	0									
視能訓練士	9	9	0									
管 理 栄 養 士	8	8	0	2	1	1	0					
栄 養 士	1	1	0									
調理師	18	17	△ 1	1								
医療助手				42				4				
社 会 福 祉 士	10	10	0			_	_	_	_	_	_	_

施設別	本			院	分			院		看 護	学校	
職種別	予定数	現員	過不足	非常勤	予定数	現員	過不足	非常勤	予定数	現員	過不足	非常勤
治験コーディネーター	1	1	0									
遺伝カウンセラー				1								
保 育 士				2								
臨床心理士				1								1
事 務 員	68	66	△ 2	194	2	2	0	11	2	2	0	3
施設管理技士	7	6	△ 1		1	1	0					
運転手				4								
業務員				2								
専 任 教 員									14	14	0	2
合 計	1,054	1,025	△ 29	495	33	34	1	41	16	16	0	6

# 4 主要な建設改良事業

# (1)本院事業

イ 建設改修工事 338,771 千円

口 医療機器整備事業 876,658 千円

ハ 備品整備事業 161,079 千円

(2)分院事業

イ 医療機器整備事業 9,987 千円

(3)看護師養成事業

イ 備品整備事業 2,000 千円

# IV 経理の状況

# 1 予算の概要

# (1)収益的収入及び支出

(1)拟盆的収入	<b>火</b> () 大山		1		
	収	入		支	出
勘定区分	予 算 項 目	予 定 額	勘定区分	予 算 項 目	予 定 額
		千円			千円
本際	医 業 収 益	20,988,040	本際	企業団管理費	2,048
	入 院 収 益	14,680,665		議会費	696
	外 来 収 益	5,657,040		監査委員費	1,352
	負 担 金 交 付 金	1			
	その他医業収益	650,334		医業費用	21,877,196
	医 業 外 収 益	2,030,352		給 与 費	12,010,601
	受取利息配当金	304		材料費	6,033,224
	国 県 補 助 金	364,239		経費	2,461,073
	負 担 金 交 付 金	1,337,818		減 価 償 却 費	1,156,340
	消費税及び地方消費税還付金	1		資 産 減 耗 費	109,573
	保育所収益	30,071		研 究 研 修 費	106,385
	長期前受金戻入	75,665		医業外費用	1,115,993
	その他医業外収益	222,254		支払利息企業債取扱諸費	182,903
				獎 学 金	106,800
				消費税及び地方消費税	38,861
				保 育 所 運 営 費	108,967
				その他医業外費用	599,481
				長期前払消費税額償却	78,981
	計	23,018,392		計	22,995,237

	収	入		支	出
勘定区分	予 算 項 目	予 定 額	勘定区分	予 算 項 目	予 定 額
分 院	医 業 収 益	681,919	分 院	医業費用	721,894
	入 院 収 益	361,350		給 与 費	536,837
	外 来 収 益	291,745		材料費	70,908
	その他医業収益	28,824		経費	71,498
	医業外収益	56,026		減 価 償 却 費	39,573
	受取利息配当金	182		資 産 減 耗 費	776
	国 県 補 助 金	1		研究研修費	2,302
	負 担 金 交 付 金	35,400		医業外費用	14,051
	消費税及び地方消費税還付金	1		消費税及び地方消費税	3,968
	長期前受金戻入	4,176		その他医業外費用	7,488
	その他医業外収益	16,266		長期前払消費税額償却	2,595
	計	737,945		計	735,945
看 護 学 校	看護師養成事業収益	275,480	看護学校	看護師養成事業費用	275,480
	学 費 収 益	42,952		給 与 費	157,760
	国 県 補 助 金	1		教 育 費	8,605
	負 担 金 交 付 金	211,000		経費	17,314
	長期前受金戻入	8,241		寄 宿 舎 費	5,931
	その他事業収益	13,285		減 価 償 却 費	62,023
	病院事業からの繰入金	1		資 産 減 耗 費	1
				研究研修費	883
				支払利息企業債取扱諸費	12,720
				長期前払消費税額償却	10,243

	収				入					支				出		
勘定区分	予	算	項	目	予	定	額	勘定区分	}	予	算	項	目	予	定	額
特別利益	特別	利益				283,8	384	特別損労	Ė	特別	損失				304,0	)39
	固	定 資	産 売	却 益			1			固;	定資	産 売	却 損			1
	そ	の他	特別	利益		283,8	383			減	損	損	失			1
										災:	害 に	よる	損 失			1
										その	の他	特 別	損 失		304,0	)36
								予 備 費		予 備	費				5,0	000
合			計		4	24,315,7	701	合				計		2	24,315,7	701

# (2)資本的収入及び支出

	収					入				支				出		
勘定区分	予	算	項	Į	目	予	定	額	勘定区分	予	算	項	目	予	定	額
								千円								千円
資本的収入	企		業		債		1,237,0	000	資本的支出	建	設	改息	費		1,390,3	305
	出		資		金			1		企	業	責 償	還 金		1,497,5	580
	玉	県	補	助	金			1		玉	県 補	助金返	還 金			1
	寄		附		金			1		投資	資及び	有価証券	取得費		24,0	000
	長	期貸	付 金	返還	金			1		予		備	費		1,0	000
	固力	定 資	産 売	却代	金			1								
	計						1,237,0	005		章	<del> </del>				2,912,8	386

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,675,881千円は、当年度損益勘定留保資金1,376,952千円及び建設改良積立金128,050千円で補てんし、なお不足する額170,879千円は、一時借入金で措置するものとする。

#### 2 予定貸借対照表

貸倒引当金

二長期前払消費税

投資その他資産合計

固定資産合計

#### 令和2年度君津中央病院企業団予定貸借対照表(当年度分)

(令和3年3月31日現在)

			資	産	の	部				
				円			円		円	円
1 固 定 資 産										
(1)有形固定資産										
イ土	地				4	,006,281,199				
口建	物	15,155,207,1	75							
減価償却累計	額	$\triangle$ 6,182,790,1	83		8	,972,416,992				
ハ建物附属設	備	15,700,942,7	28							
減価償却累計	額	△ 13,750,923,6	52		1	,950,019,076				
	品	9,891,240,4	48							
減価償却累計	額	△ 6,761,066,7	81		3	,130,173,667				
ホ 車	両	53,041,7	12							
減価償却累計		△ 47,324,3	43			5,717,369				
へ構築	物	881,295,6	37							
減価償却累計	額	△ 379,076,4	00			502,219,237				
トリ ー ス 資	産	914,721,2	55							
減価償却累計	額	△ 485,433,5	05			429,287,750				
チ建 設 仮 勘	定					0	_			
有 形 固 定 資 産 合	計							18,996,115,290		
(2)無形固定資産										
イ電 話 加 入	権					3,648,859				
ロソフトウェ	ア					11,076,836				
ハリ ー ス 資	産					0	_			
無形固定資産合	計							14,725,695		
(3)投資その他資産										
イ投 資 有 価 証	券					0				
口出資	金					0				
ハ長期貸付	金	47,998,0	00							

47,998,000

417,044,504

0

19,475,883,489

465,042,504

2 流 動 資 産 (1) 現 金 預 金 (2) 未 収 金 貸倒引当金 (3) 貯 蔵 品 (4) 前 払 費 用 (5) その他流動資産 流 動 資 産 合 計 資 産 合 計	3,485,432,201 △ 22,818,208 負債の部	1,923,782,189 3,462,613,993 79,029,851 14,442,515 8,664,518	5,488,533,066 24,964,416,555
	円	P P	円 円
<ul> <li>3 固定負債</li> <li>(1) 企業債</li> <li>(2)他会計借入金</li> <li>(3)長期リース債務</li> <li>(4)退職給付引当金</li> <li>固定負債合計</li> </ul>		13,457,184,738 0 376,401,845 2,517,989,146	16,351,575,729
4 流 動 負 債 (1) 一 時 借 入 金 (2) 企 業 債 (3) 他 会 計 借 入 金 (4) 短 期 リース 債 務 (5) 未 払 金 (6) 預 り 金 (7) 賞 与 引 当 金 (8) 法定福利費引当金 流 動 負 債 合 計		0 1,477,598,384 0 20,152,969 1,222,873,621 109,444,982 611,746,000 110,417,000	3,552,232,956
5 繰 延 収 益 (1) 長 期 前 受 金 収益化累計額 繰 延 収 益 合 計 負 債 合 計		$\begin{array}{c} 4,001,749,769 \\ \triangle \ 2,625,367,321 \end{array}$	1,376,382,448 21,280,191,133

資 本 の 部

	頁 个 切 司		
	円	円	円
6 資 本 金			
(1) 資 本 金		3,257,920,283	
資 本 金 合 計			3,257,920,283
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ国 庫 補 助 金	0		
口県 費 補 助 金	0		
ハ他 会 計 負 担 金	16,551,000		
資本剰余金合計		16,551,000	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ減 債 積 立 金	0		
口建 設 改 良 積 立 金	0		
ハ財 政調整積立金	409,754,139		
ニ 当年度未処分利益剰余金	0		
利 益 剰 余 金 合 計		409,754,139	
剰 余 金 合 計			426,305,139
資 本 合 計			3,684,225,422
負 債 資 本 合 計			24,964,416,555

#### むすび

第5次3か年経営計画の2年目にあたる令和元年度は、企業団の使命と本分院及び学校の各事業の役割を果たすとともに、計画に定めた施策の実現及び目標の達成に継続的に取り組んだ。また、病院事業の運営にあたっては、地方公営企業の基本原則である経済性を発揮するとともに、本来の目的である公共の福祉を増進するため、地域医療の維持・向上に努めた。

本院事業においては、前年度に引き続き経営再建に向けて取り組みつつ、地域の基幹病院として、基本理念のもと患者さま本位の医療に心がけ、救急医療及び高度特殊医療を提供した。収益面では、患者数の減少による病床利用率の低下や手術件数の減少などにより入院収益は減収となったものの、泌尿器科、血液・腫瘍内科、眼科、消化器内科等における外来患者数の増或いは診療単価の上昇により外来収益は増収となり、収益全体では増収となった。一方の費用面では、職員数の増や退職手当組合負担金の増による給与費の増、腫瘍用薬等の高額薬品の使用量増による材料費の増、消費税率改定に伴う雑損失の増などにより支出増となった。これらにより収益の増は費用の増を上回ったが、経常収支での赤字を計上することとなった。また、特別利益で退職手当組合からの還付金収入があったものの、特別損失で退職給付引当金への繰入れを計上したため、当年度純損益でも赤字を計上した。投資面では、病院棟外壁改修工事や中長期維持保全計画に基づく附属設備の更新工事の実施、循環器系X線診断装置の増設や電動リモートコントロールベッドの更新等医療機器の整備、人事給与システムやナースコールシステムなどの更新整備を図り、高度な医療を提供するための体制を整備した。

分院事業においては、地域包括医療・ケアの実践に心がけ、地域密着型の施設として、地域需要の多い医療を提供した。収益面では、入院患者数の増により入院収益が増収となった一方、構成市負担金の繰り入れの減により医業外収益が減収となったため、収益全体では減収となった。費用面では、給与費、減価償却費及び資産減耗費は減少となったものの、材料費や経費などの増額幅がそれを上回ったため費用増となった。これらにより、経常収支、当年度純損益ともに赤字を計上した。投資面では、臨床検査システム、多項目自動血球分析装置、調剤・服薬指導支援及び在庫管理システム等を更新した。

令和2年度については前年度に引き続き、医師及び看護師の確保に重点を置き、理念に掲げる良質で安全な医療を提供できるよう医療体制の充実を図っていく予定である。業務予定量としては、1日平均患者数の目標値を本院で入院545人、外来1,200人、分院では入院33人、外来174人をそれぞれ設定した。

これらの施策をひとつひとつ確実に実施していくことで地域の中核病院としての役割を果たし、企業団の使命を達成していく予定である。